



# 一般財団法人 日本消防設備安全センターの取り組み

Challenge of Fire Equipment and Safety Center of Japan



～ 安全な社会づくりのために～  
For Fire Safety

## 目 的

消防用設備等の品質管理や維持管理の適正化、消防防災に関する調査研究等を実施することを目的として昭和50年8月、自治大臣の許可を得て創立されて以来、消防を取り巻く諸情勢の変化に対応しつつ、消防防災に係る各種の事業に取り組む。

## 沿 革

- 1975年(昭和50年) 自治大臣許可により日本消防設備安全センター設立
- 1975年(昭和50年) 消防設備点検資格者講習の実施機関に指定され講習を開始
- 1976年(昭和51年) 消防防災用設備機器の認定業務を開始
- 2005年(平成17年) 消防ITシステム等推奨制度を開始
- 2013年(平成25年) 一般財団法人へ移行

## 主な資格

- ISO/IECガイド65における製品認証機関として登録(平成12年)
- 特殊消防用設備等の性能評価を行う登録検定機関として登録(平成16年)
- 消防用設備機器の登録認定機関として登録(平成16年)
- 消防設備点検資格者講習の登録講習機関として登録(平成16年)
- 防火対象物点検資格者講習の登録講習機関として登録(平成16年)

# 日本消防設備安全センターの目的と沿革

---

<p><b>消防防災関係技術者の養成</b> 消防設備点検資格者等の専門技術者を育成する講習を実施</p>	<p><b>消防防災用設備機器の認証</b> 消防防災用設備・機器等の性能を保証するための認証業務を実施</p>	<p><b>防火安全性評価等</b> 防火対象物の設備機器の設置及び維持の有効性を評価し防火安全性の向上を促進</p>
<p><b>消防防災情報通信施設等の調査・設計・施工監理</b> 情報通信施設等の開発・普及のため調査・設計業務及び施工監理業務を実施</p>	<p><b>消防防災に関する調査研究</b> 災害の防止・被害の軽減、原因究明など各分野の検討課題に取り組む</p>	<p><b>消防防災に関する国際協力</b> 開発途上国の発展に寄与するため消防防災の分野で国際協力業務を実施</p>
<p><b>消防防災関係図書等の発行</b> 消防法令や知識・技術の習得に役立つよう各種刊行物等の作成頒布を実施</p>	<p><b>消防防災製品PLセンター</b> 防災製品の欠陥により生じた被害に関する相談や苦情処理を行う</p>	<p><b>違反是正支援センター</b> 消防機関が行う違反是正を支援するための組織を運営</p>
<p><b>海外消防情報センター</b> 海外消防防災情報の収集・情報提供、「海外消防情報シリーズ」の編集・刊行を実施</p>	<p><b>消防・危機管理用具研究協議会 (CFASDM)</b> 災害に対処できる防災製品の性能と品質の基準を策定</p>	<p><b>消防交流広場</b> 消防防災関係の情報・共有や意見交換を目的とした会員制webサイトを運営</p>

## 日本消防設備安全センターの主な取り組み

設備機器等の認定や性能評定、製品の推奨を実施。  
製品認証機関に対する要求事項を定めたISO/IEC17065に従い認定業務に関する品質システムを整備し、オランダの認定機関RvA (Raad voor Accreditatie)から製品認証機関として認定。

### 消防用設備等の認定

消防法令に基づく登録認定機関として、消防用設備等又はこれらの部分である機械器具が消防法令に規定される技術基準に適合していることを認定

### 二次製品防火水槽等の認定

二次製品防火水槽及び二次製品耐震性貯水槽が、消防防災施設整備費補助金交付要綱の規格に適合することを認定

## 消防防災用設備機器の認証

### 消防防災用設備機器の性能評定

認定対象消防用設備等以外の消防防災用設備機器の性能を評価するため性能評定を実施

### 消防防災製品等の推奨

消防防災分野で有効に活用できる製品・情報通信技術システムの推奨し、消防機関や消費者等に情報を提供

# 消防防災用設備機器の認証

## 目 的

消防防災分野で有効に活用できると考えられる製品等を推奨し、消防機関等に情報提供を行うことで、広く普及を図ることを目的とする。

## 対象製品

優れた機能・性能を有し、利便性、効率性、安全性の向上に寄与するもの。



推奨マーク

# 消防防災製品等推奨制度の概要

## 2000年(平成12年) 消防IT研究推進協議会の設置

消防ITに関する調査、研究、開発及び普及を図り、国民の生命、身体及び財産を火災等による災害から保護することが目的として設置。IT関連企業が会員として参加。

## 2005年(平成17年) 消防ITシステム等推奨制度の開始

消防IT研究推進協議会での検討結果を受け、高度情報通信技術を用いたシステムの推奨を開始。

## 2006年(平成18年) 消防防災製品等推奨制度の開始

消防防災分野において有効に活用できると認められる製品の推奨を開始。

## 2013年(平成25年) 消防ITシステム等推奨制度と消防防災製品等推奨制度の統合

消防ITシステム等推奨制度と消防防災製品等推奨制度を統合。

# 消防防災製品等推奨制度の開始の背景

### 1. 消防防災製品等の開発企業

#### 消防防災製品等の開発

- 消防防災分野の効率化・簡便性・迅速性・安全性
- 各種情報処理の利便性・正確性



### 2. 当センターへの推奨の申請

#### 推奨規程に基づく申請

- 所定の様式に必要書類を添付
- 申請手数料の納付



### 3. 優れた消防防災製品等の評価・推奨

当センターに設置している、消防防災製品等推奨委員会で要件審査

- 利便性・効率性・安全性の向上に寄与すること
- 新たに考案・改良・開発されたものであること
- 供給の適切性、導入・施工の容易性、マニュアルの整備状況
- 検証試験での機能・性能、運用面での効果確認



### 4. 審査結果の通知

前「3」の審査の結果、適合と認められた場合は  
当センターから、消防防災製品等推奨証を交付  
※不適合と認められた場合は、その旨を通知



### 5. 推奨に関する契約

前「4」により推奨証を交付された場合は

- 当センターとの推奨に関する契約
- 当センターによる推奨マークの使用許諾
- 当センターへの推奨マークの使用料の納付



### 6. 広報活動の実施

推奨する「消防防災製品等」の概要を PR

- 当センターのホームページ・機関誌などを活用し、広報を実施



### 7. 開発企業による製品等の拡販

推奨された優れた製品等の拡販・普及、  
消防防災製品等の多面的活用により

- 各種業務や活動面の利便性等が向上
- 災害等の予防と発生時の被害軽減
- 国民の生命・身体・財産の保護に寄与



# 消防防災製品推奨の流れ

## 推奨実績数:35件(H17年～H26年10月)

申請番号	申請者	システム・機器名	年度	申請番号	申請者	システム・機器名	年度
1	朝日航洋 株式会社	ヘリテレGIS	17	17	進展工業 株式会社	液体吸着材	21
2	株式会社 シーイーデーシステム	火煙等監視画像処理システム	17	18	コクヨS&T 株式会社	レスキューキャビネット(地震感知タイプ)	21
3	カンタム情報システム 株式会社	防火対象物の定期点検結果報告書作成支援ソフトウェア	17	19	トーハツ株式会社	トーハツ小型消防ポンプ	22 26
4	エヌ・ティ・ティ・インフラネット 株式会社	災害情報支援システム基本パッケージソフトウェア	18	20	トーハツ株式会社	トーハツ小型消防ポンプ	22
5	株式会社 妻鳥通信工業	生活弱者のための緊急Web通報システム	18	21	株式会社ネイチャー	消防ポンプ自動車	23
6	株式会社 オージス総研	消防車両動態管理システム	18	22	太陽工業株式会社	三角水のう・デルタチューブ	24
7	株式会社 エフエムくらしき (他3社)	緊急告知FMラジオ	18	23	コクヨS&T 株式会社	地震感知キャビネット	24
8	名古屋情報システムズ 株式会社	家具転倒防止用器具	19	24	千住スプリンクラー株式会社	住宅用スプリンクラー設備(乾式)	25
9	三和シャッター工業 株式会社	一酸化炭素警報器	19	25	株式会社鹿毛工業	住宅用スプリンクラー設備(乾式)	25
10	株式会社 佐合木材	避難用仮設テント(特殊加工段ボール紙製)	20	26	前田バルブ工業株式会社	住宅用スプリンクラー設備(乾式)	25
11	三洋電機コンシューマエレクトロニクス 株式会社	緊急地震速報サービス対応電話機	20	27	株式会社赤尾	ミーレ・ランドリーシステム	25
12	進展工業 株式会社	油吸着材	20	28	第一通商株式会社	出火防止コンセント	25
13	ソニー 株式会社	広域モニタリングシステム	20	29	株式会社ブラザーエンタープライズ	振動加減照度照明装置	25
14	日本セイフティー 株式会社	災害対策用自動ラップ式トイレ	20	30	アクモホールディングス株式会社	防災用ライト	26
15	東京電力 株式会社・アドソル日進 株式会社	電源遮断システム「グラッドシャット」	21	31	株式会社ユニコム	防災情報一斉送信システムソフトウェア	26
16	株式会社 坂口技研	高濃度CO測定器	21	32	株式会社内山産業	天井落下防止システム	26
				33	株式会社ドーン	緊急通報システムWeb119	26
				34	株式会社ユニバーサルセイフティクラブ	防災用ハンズフリーLEDキャップ	26
				35	株式会社サンワ	非常用階段避難車	26

## 消防防災製品推奨実績一覧(平成17～26年)



小型消防ポンプ



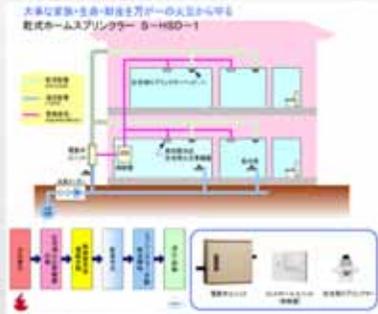
洗濯脱水機



生活弱者のための緊急Web通報システム



防災用ライト



住宅用スプリンクラー設備



防災用LEDキャップ



地震感知キャビネット



緊急通報システムWeb119



油吸着材



防災情報一斉送信システムソフトウェア



振動検知照明装置



三角水のう

# 消防防災製品推奨品

## 出火防止コンセント雅

壁埋め込みコンセントタイプで、震度5強相当以上の地震の際、感電センサーで揺れを感知し、火災を防災対策ができる出火防止コンセントを推奨。

トラッキング・プラグ接触不良火災対策にも有効。

システム・機器名	出火防止コンセント雅
型式記号	出火防止コンセント雅 タイプS・タイプA・タイプB
申請企業名	第一通商株式会社
推奨番号	推防災第20号
推奨年月日	平成25年10月30日
推奨有効期限	平成28年3月31日

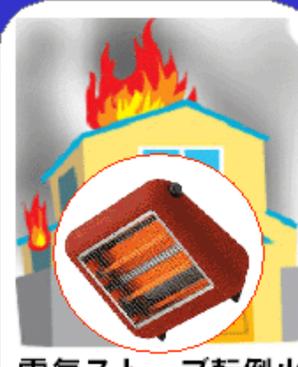
**日本初の出火防止壁付コンセント「雅」**



地震時等の再送電火災を防ぎます！

地震センサーによる通電制御

震度5強以上の揺れ3回感知で通電遮断。



電気ストーブ転倒火災や電化製品火災を防ぎます！



タイプ-S



トラッキングやプラグ接触不良災害を防ぎます！

温度センサーによる通電制御

バリスタ・キャパシタによる落雷被害防止



落雷時の誘導雷による電化製品被害を防ぎます！

## 消防防災製品推奨品の紹介(1)

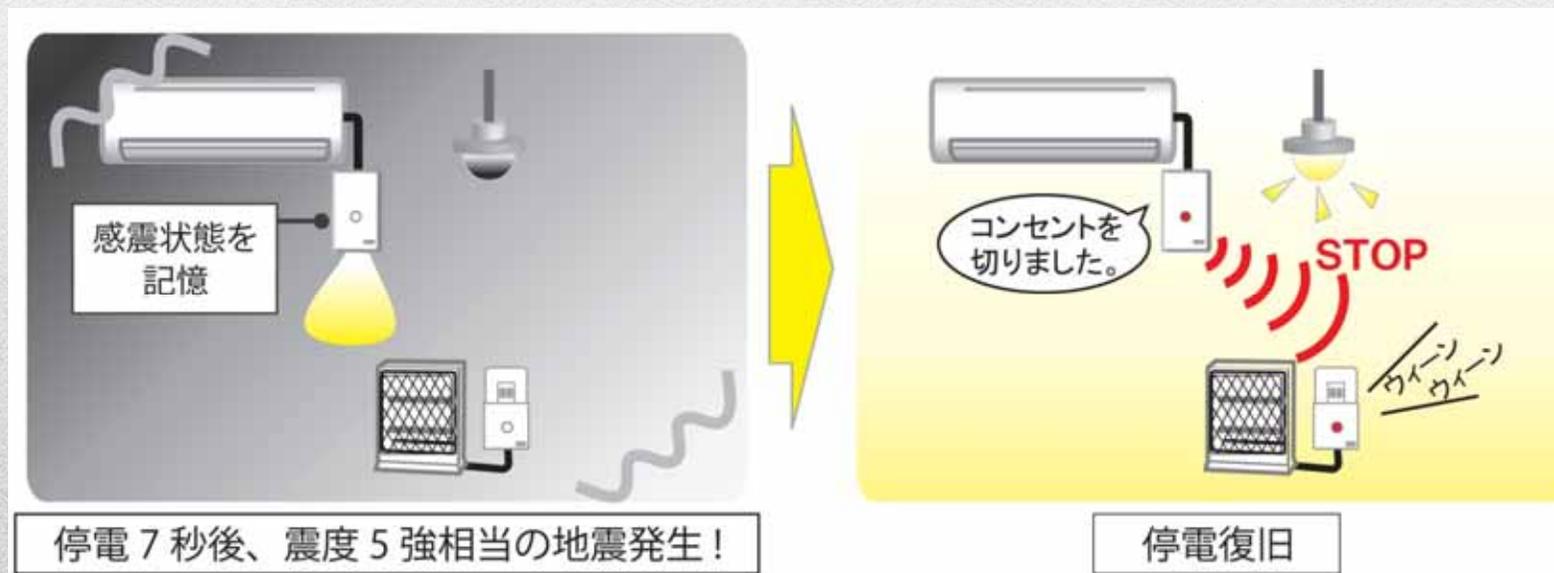
## 電源遮断システム グラッとシャット

震度5強相当以上の地震の際、感電センサーで揺れを感知し、電源遮断装置に無線で通知することで、コンセントを自動遮断する出火防止コンセントを推奨。

システム・機器名	電源遮断システム グラッとシャット
型式記号	親機(ES807S081) 子機(ES807S181)
申請企業名	アドソル日進株式会社
推奨番号	推IT第8号
推奨年月日	平成21年5月18日
推奨有効期限	平成24年3月31日



左から:感震センサー(グラッとくん)  
電源遮断装置(シャットさん)



## 消防防災製品推奨品の紹介(2)

## ～ 安全な社会づくりのために～ For Fire Safety

これからも、一般財団法人日本消防設備安全センターは、消防を取り巻く諸情勢の変化に柔軟に対応しつつ、消防防災に係る各種の事業に積極的に取り組み、業務の充実強化を図って参ります。



一般財団法人日本消防設備安全センター  
FIRE EQUIPMENT AND SAFETY CENTER OF JAPAN